

【和歌山県子ども食堂応援ネットワーク

設立シンポジウムを開催しました】

令和6年6月5日(水) ホテルアバローム紀の国 3階 孔雀の間

ネットワークの設立を記念し、県内の企業や団体、関係機関の皆様に向け、子ども食堂を知っていただき、その現状やネットワークの必要性をお伝えするため、設立記念シンポジウムを開催しました。



会場の定員いっぱいの
200名を超えるご参加
を頂きました！

基調講演では、認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・おすびえの湯浅誠理事長をお迎えし、「地方創生と子ども食堂」と題し、子ども食堂を応援している企業の活動紹介や地域コミュニティづくりと子ども食堂の活動について等ご講演いただきました。

シンポジウムでは

ほんまち子ども食堂 代表 三岩氏
わかやま市民生活協同組合 常勤理事 大塚氏
和歌山県 岸本知事
和歌山県子ども食堂応援ネットワーク 岡会長



にご登壇いただき、それぞれの立場で、子ども食堂の活動(支援)への思いをご披露いただきました。

子ども食堂は、地域の居場所の一つです。地域でご機嫌に暮らすための居場所が地域にいくつもあるといいですね。そして、その取り組みが次の世代へとつながっていくことが大切です。

本ネットワークを県内の子ども食堂の皆様、そして子ども食堂をサポートしていただく皆様と共に育てていけたらと思います。ぜひ、ご参画ください！